

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:令和5年1月16日

保護者数 20件 回収数 19件 9・10～10・30実施 割合95% 事業所名: 放課後デイサービス ふくまる

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保されているか	利用定員 10名 子どもの活動に応じた環境作りを心掛けている	はい⇒19名 どちらともいえない⇒0名 いいえ⇒0名 わからない⇒0名	より良い施設になるよう努めさせていただきます。
	2 職員の配置数は適切であるか	管理者兼保育士1名・児童発達支援管理責任者1名・常勤保育士3名【兼務1名を含む】・非常勤保育士1名	はい⇒17名 どちらともいえない⇒0名 いいえ⇒0名 わからない⇒2名	基準に基づいて実施しています。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切になされているか	子どもの特性に応じた表示を言葉と絵でする。2階への階段の高さがあるので通行時は手をつないで付き添う。	はい⇒16名 どちらともいえない⇒2名 いいえ⇒0名 わからない⇒1名	開設場所は2階であるためエレベーター等なし 低学年が多い為階段の使用時は職員・保護者が付き添うことを今後も継続していきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	サービス提供後の清掃の実施 季節感ある環境構成を実施しています。コロナ感染対策として内容を協議し実施しています。	はい⇒19名 どちらともいえない⇒0名 いいえ⇒0名 わからない⇒0名	コロナ等の感染対策も引き続き実施させていただきます。季節の変わり時には大掛かりな掃除の実施の継続も行っています。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	会社の経営指針・目標を職員全体に周知し、チームとして動くことが出来るよう工夫をしている。		ホームページ・Facebookで情報発信を今後も実施していきます。
	2 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	子どもや保護者の要望に応じた業務を心掛けている		より良い施設になるよう努めさせていただきます。
	3 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4月にホームページのリニューアルをして見やすくしています。		今後も情報発信を実施していきます。
	4 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	改善につなげる様に試行錯誤はしているがなかなかタイミングが合わない。		より良い施設になるよう努めさせていただきます。
	5 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	自発的な申し出により研修参加・各業種による地域連絡会等の参加をしています。		研修に参加し、研修報告書及び研修報告会をして内部職員の資質の向上を今後も行っています。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での放課後等デイサービス計画を作成しているか	契約時にアセスメント 3~6か月後にモニタリングを行なう前に本人・保護者からの聞き取りも行なっています。	はい⇒19名 どちらともいえない⇒0名 いいえ⇒0名 わからない⇒0名	本人・保護者様のご意向を聴取して作成に努めさせていただきます。
	2 放課後等デイサービスガイドラインに基づき、放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	個々の特性に応じた計画に基づき実施し、取り組み方・状況や変化がわかりやすいよう取り組んでいます。	はい⇒18名 どちらともいえない⇒0名 いいえ⇒0名 わからない⇒0名	今後も実施させていただきます。
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	子どもや保護者の要望に応じた作成を心掛けている	はい⇒0名 どちらともいえない⇒1名 いいえ⇒0名 わからない⇒1名	本人・保護者様のご意向を聴取して作成に努めさせていただきます。
	4 放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	計画内容に基づいた支援を行う。また、変化や気づきが有った際は、相談支援専門員と連携している。	はい⇒17名 どちらともいえない⇒1名 いいえ⇒0名 わからない⇒1名	今後も実施させていただきます。
	5 活動プログラムの立案をチームでおこなっているか	スタッフミーティング時に、活動プログラム案を出し合い実践しながらPDCAをまわしている		
	6 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	利用日限定のプログラムのほか 地域への外出・地域でのイベント見学等の実施	はい⇒16名 どちらともいえない⇒1名 いいえ⇒0名 わからない⇒2名	長期休業前は特に細かくチームで何度も話し合いを重ねプログラムの決定をしている
	7 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	特に長期休暇時 制作・活用の遊びや長期にしかできない支援プログラムの実施		
	8 支援開始前における職員間で必ず打合せをし、その日に行われる支援内容や役割分担についての確認しているか	長期の支援は事前に会議にて協議 偏りがある為全員が出来るようになるように調整を行なう		引き続き 取り組んで行きます。
	9 支援終了後における職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点戸を共有しているか	業務終了時間が他職員と違う者もあり、残った職員間での話し合いまた翌朝の申し送りにて 共有化を図っている		引き続き 取り組んで行きます。
	10 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	療育日誌・お便りノート等 常に改善できる書式である		引き続き 取り組んで行きます。
	11 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	日々の記録をもとに 児童発達管理責任者がモニタリング及び計画の見直しを行っている		引き続き 取り組んで行きます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行なっているか	契約時や必要に応じて行なっている	はい⇒19名 どちらともいえない⇒0名 いいえ⇒0名 わからない⇒0名	わかりやすい丁寧な説明を継続させていただきます。
	2 放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明をおこなっているか	計画の説明は児童発達管理責任者が 保護者に時間をもって行っている	はい⇒19名 どちらともいえない⇒0名 いいえ⇒0名 わからない⇒0名	わかりやすい丁寧な説明を継続させていただきます。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	独自では難しいが市や全島の代表で行なわれているのに参加するように伝えている	はい⇒9名 どちらともいえない⇒2名 いいえ⇒1名 わからない⇒7名	日常生活の中で相談・面談を受けたり、連絡帳などを通じて助言等が出来るようにしている。
	4 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	連絡帳の家族欄の記入により共通理解をしている	はい⇒17名 どちらともいえない⇒1名 いいえ⇒0名 わからない⇒1名	引き続き実施させていただきます。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援をおこなっているか	送迎時や電話連絡等での対応 相談員・保護者からの会議の参加要望あれば参加させていただいている。	はい⇒16名 どちらともいえない⇒3名 いいえ⇒0名 わからない⇒0名	要望あれば、いつでも対応させていただきます。
	6 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	子ども連絡会保護者研修会の案内をしてい る。研修の後 支援者を交えて交流会を実施している。	はい⇒7名 どちらともいえない⇒2名 いいえ⇒3名（必要性を感じない） わからない⇒7名	共働きが多い為日時の調整がむずかしい。要望等があれば、検討させていただきます。
	7 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	苦情があれば、職員間で共有し 対処法を検討。また、苦情対象者への今後の対応などを伝え再発防止に努める	はい⇒14名 どちらともいえない⇒0名 いいえ⇒0名 わからない⇒4名 1名	休日いつでも連絡の取れる体制を今後も実施させていただきます。
	8 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	カードプログラム使用や伝達訓練から実施しています。文章力を養うために伝達にもステージアップを考えています。	はい⇒17名 どちらともいえない⇒0名 いいえ⇒0名 わからない⇒1名 1名	伝える・伝わる文章訓練としてポスト設置して今後も活動していきます。
	9 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	ホームページ・フェイスブック・ふくまろおたよりを通じての発信や年賀状の写真には個々の写真を取り入れる等しています。	はい⇒12名 どちらともいえない⇒2名 いいえ⇒0名 わからない⇒3名 1名	子ども達の活動をフェイスブックに掲載する事の情報発信と 個人的な写真の提供で家族間の会話が弾むような取り組みも考えていきます。
	10 個人情報に十分注意しているか	スタッフ契約時には、個人情報保護の契約、保護者との契約時には 個人情報の取り扱いの契約を交わしており、個人情報の保護には充分配慮している	はい⇒16名 どちらともいえない⇒1名 いいえ⇒0名 わからない⇒1名 1名	フェイスブックなど掲載時には複数の目線での確認など 取り扱い管理を徹底させていただきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	最もふさわしいひとではなく誰とでもを頭においてしている		引き続き 取り組んで行きます。
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有が行われているか	相談支援専門員さんに情報を共有している。又情報共有の場が設けられて時に行っている		各学校により情報共有のしかたが様々であるが、何かトラブルが発生した時には連絡が取れるよう準備をしている
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか	他の障がい福祉サービス等へ移行する児童生徒の為に適時相談支援専門員に情報を掲示している		学校卒業時には、障害福祉サービス事業所へ支援内容等の情報を提出する。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	障害に関する研修等 情報を提供するとともに参加している。また、学んできた内容は職員間で共有している		研修の情報を得て出来るだけ全員で参加し、話を聞いたり、質問をし 質の向上に努めている
	7 放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	時間帯が合わなかったりコロナで外出を控えているのでできていない難しい状況である	はい⇒3名 どちらともいえない⇒3名 いいえ⇒2名 わからない⇒11名	コロナ感染症が終息したら 公園などの交流も出来たらと計画をさせていただきます。
	8 事業所の行事への地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	コロナで難しい状況である		コロナ終息後は 系列の他職種の方からの交流と考えています。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定し、職員や保護者に周知徹底しているか	感染症対応マニュアルは学校・自立支援協議会作成したものを使用している	はい⇒14名 どちらともいえない⇒2名 いいえ⇒0名 わからない⇒2名 名	職員間での共有は出来ている。コロナ感染症での対応などは その都度職員間での話し合いを持っていきます。
	2 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	災害に対しての話はできているが実際は難しい	はい⇒9名 どちらともいえない⇒1名 いいえ⇒0名 わからない⇒8名 名	低学年児童を主とし 地域を知る・職員の指示が守れるなどを 重点に今後も行っていきます。
	3 虐待を防止するため、職員の研修機会の確保する等、適切な対応をしているか	コロナの為 参加する機会がなかった。適切な対応はしている		適切な対応に努めさせていただきます。
	4 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	契約時には説明を行なっていますが、拘束を行なう児童がいないので話はしていない		必要となった時に 説明・書面での了解をさせていただいていただく予定です。
	5 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	現在対象となる子どもがいない。利用前に保護者に確認している		保護者よりの聞き取りを行い対象児童が利用する場合は指示書を頂くようにしていきます。
	6 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	ヒヤリハット事例集を作成している。口頭の報告をしている。		今後も、共有の周知徹底をしていきます。
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしているか	季節感を感じられるよう心掛けています	はい⇒17名 どちらともいえない⇒1名 いいえ⇒0名 わからない⇒0名 名	ご期待に添えるよう運営させていただきます。
	2 事業所の支援に満足しているか	安心して過ごせる場所を心掛けています	はい⇒18名 どちらともいえない⇒0名 いいえ⇒0名 わからない⇒0名 名	ご期待に添えるよう運営させていただきます。